令和８年度〔第１四半期〕随意契約の結果（５００万円以上の工事、物品、委託）

知事公室

（注）※1、※2の説明

表頭欄の「根拠法令」（※1）は、随意契約ができる場合について規定している地方自治法施行令第167条の2第1項の1号から9号のうち該当する号を記入し、2号の場合（性質又は目的が競争入札に適しないもの）については、「適用類型」（※2）に厳格な運用を図るために県が作成した7類型のうち該当するものを記入しています。

契約担当組織の名称	事業名	契約内容	契約期間（履行期間）（物品購入契約（単価契約を除く）は契約締結日）	契約の相手方	契約金額（円）	随意契約とした具体的理由等	根拠法令※1	適用類型※2
広報課	県政広報番組制作・放送業務委託（テレビ滋賀プラスワン）	県政広報番組・放送業務（テレビ滋賀プラスワン）	令和８年４月１日　～　令和９年３月31日	びわ湖放送株式会社	33,137,500	びわ湖放送株式会社は数多くの県政広報番組の実績があり、県内の豊富な取材映像等を活用した効果的な番組制作ができるため。また、県内に所在し、県全域をカバーする唯一の民間テレビ放送局であるため。	2	3イ
広報課	安全・安心情報番組制作および放送業務委託	安全・安心情報番組制作および放送業務	令和８年４月１日　～　令和９年３月31日	びわ湖放送株式会社	20,367,292	びわ湖放送株式会社は県内に所在し、本業務が対象とする滋賀県全域をカバーする唯一の民間テレビ放送局であり、当該事業者が有するシステムを利用することで、「しらせる滋賀情報サービス」で配信するTVCML情報を自動的にテレビ画面に取り込んで番組制作することができ、災害時における避難情報等を的確かつ迅速に提供することができるため。	2	3イ
広報課	滋賀の戦略的県外PR事業業務委託	インターネットを活用したニュース配信、メディアリレーション活動等の県外PR業務	令和８年５月11日　～　令和９年３月31日	株式会社電通PRコンサルティング	20,064,000	県外へのPR手法について、事業者の提案内容に重きを置き、最も優れた案を採用し、効果的な方法で県の情報を発信することとしており、競争入札に適しないことから、プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2	4
防災危機管理局	令和8年度モニタリング情報共有システム維持管理業務委託	モニタリング情報共有システムの維持管理業務	令和８年４月１日　～　令和９年３月31日	公益財団法人原子力安全技術センター	11,216,700	モニタリング情報共有システムの保守等については、公益財団法人原子力安全技術センターが著作権を有しているため、他社によるシステムの維持管理を行うことができないため。	2	3イ
防災危機管理局	令和8年度環境放射線モニタリングポスト（電子式線量計システム）等点検業務委託	環境放射線モニタリングポスト（電子式線量計システム）等点検業務	令和８年４月１日　～　令和９年３月31日	アロカ株式会社大阪支店	7,018,000	当該システムの運用業務を行っているのは、アロカ株式会社大阪支店であり、システム構成を熟知している唯一の会社である。 当該システムの点検およびそれに付随する業務を迅速に実施し、システムの機能を維持できるのはアロカ株式会社大阪支店だけであるため。	2	3イ
防災危機管理局	防災ヘリコプター運航管理委託	防災ヘリの操縦、整備、運航管理業務および基地施設の賃貸借	令和８年４月１日　～　令和９年３月31日	大阪航空(株)	165,890,568	防災ヘリ基地として使用可能な拠点を有する唯一の事業者であり、かつ基地機能と運航管理業務が不可分であるため。	2	3ア
防災危機管理局	防災ヘリコプター耐空・無線検査委託	航空法に定められた防災ヘリの点検、整備、修理	令和８年４月１日　～　令和９年３月31日	エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン(株)	101,398,000	防災ヘリの点検、整備能力を有し、本県機に適合する部品調達が可能な唯一の事業者であるため。	2	3イ
防災危機管理局	滋賀県防災情報システム 運用保守業務委託	滋賀県防災情報システム運用保守業務	令和８年４月10日　～　令和９年３月31日	日本無線・中電技術コンサルタント・ほくつう特定業務共同企業体	29,975,000	当該システムは、受注者が独自技術に基づき設計・開発を実施したものであり、著作権を有しており、他者が代替することができないため。	2	3イ

契約担当組織の名称	事業名	契約内容	契約期間（履行期間）（物品購入契約（単価契約を除く）は契約締結日）	契約の相手方	契約金額（円）	随意契約とした具体的理由等	根拠法令※1	適用類型※2
消防学校	給食業務委託	給食の衛生管理、献立作成、調理等業務	令和８年４月１日　～　令和10年３月31日	株式会社シーアンドシー	18,480,000	本件業務は金額だけでなく、安全体制、献立内容、調理内容が重視されるため、競争入札に適しないことから、プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。 ※長期継続契約	2	4